

- 令和4年7月、金沢市北部地区において、西日本JRバスが路線を減便・一部廃止。
- 当該地区は高齢化率が高く、より利便性の高い移動手段が求められることから、当該路線のうち需要の少ないエリアをデマンド交通により代替。

## 事業の内容

### ・地域運営交通「チョイソコかなざわ」の導入

北部6地区において、森本駅・東金沢駅や春日町バス停などを乗継拠点とし、西日本JRバスの需要が少ない山間部区間をデマンド交通により代替。これまでの定時定路線運行では満たすことのできなかつきめ細やかな移動ニーズも含めて対応。

### ・乗継環境の整備・充実（関連事業）

複数モードの接続・乗継拠点となるモビリティハブの整備を推進し、わかりやすい行先・経路案内を提供する設備やバリアフリー化等の整備を進め、バス待ち環境の向上を図る。

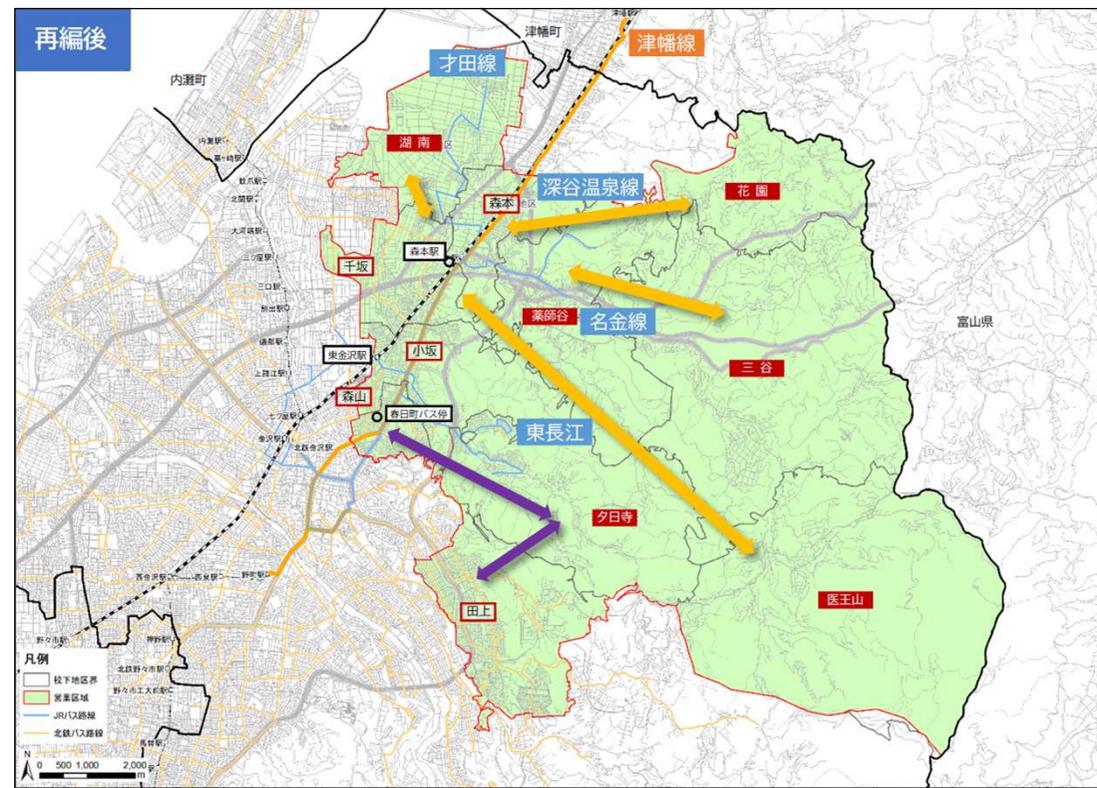
## 事業の効果

### ・高齢者等の移動手段の確保

デマンド交通の導入により、高齢者の通院や買い物等を目的とした移動手段が確保されるとともに、外出機会の創出につながり、元気で健康な地域づくりに貢献する。

### ・利便性の高い公共交通ネットワークの充実

デマンド交通が近接する公共交通重要路線（主要バス停、駅等）と接続することで、住民が移動しやすい移動環境を確保する。



- ・作成自治体：石川県金沢市
- ・事業実施区域：北部6地区
- ・事業実施予定期間：R5年4月～R10年3月